

臨床医としての米国留学

はじめの一步 ～新潟から世界へ～

英語偏差値30だった医学生が、たった一つの出会いから
米国医師国家試験(USMLE)を最高スコアで合格した話と
英語での診療ワークショップ

USMLE

2019年

3月9日

土

14:00～18:00

新潟大学医学科
第4講義室



お問合せ

niigata.usmle@gmail.com

タイムスケジュール

■第1部 講演会 (15:00～16:20)

USMLEの概要とおすすめ勉強法について、ご講演いただきます

■第2部 英語で診療ワークショップ (16:30～17:50)

USMLE STEP2 CSで必要とされるような英語での診察を実演

■個別相談会 (14:00～14:50) ※事前予約制

参加申込時に、個別相談を希望された方に個別相談会を実施します。

左のQRコードよりお申込下さい。

講師紹介

瀬崎智之先生。愛知県名古屋市出身。東海高校・山形大学卒業。愛称はセザキング。英語が大の苦手であり、部活を愛する極めて凡庸な医学生であったが、山形大学のある教授との出会いがきっかけで突然変異。2011年に米国医師国家試験であるUSMLE STEP1を最高スコア99で合格し、その後全てのSTEPに合格。著作である、USMLE合格マニュアルは今や日本受験生のバイブルとなっており、特にSTEP2 CSのマニュアルにおいては受験生の殆どが使用している。医学生向け雑誌にも連載を持ち、数々の講演会実績もある。指導した人数は200人を超え、多くの合格者を出している。現在、大手医療系出版社であるメディックメディアと共同し、USMLEコンテンツ立ち上げの中心人物として携わっている。今後、さらに活躍されることが期待される。その経験から得られた教訓は「人はたった一度の出会いで人生が1260度変わる」である。USMLE業界では「医学界のビリギャル」と称されている。